

学校欠席



学校欠席者迅速把握システム 導入校アンケート

2009年2月実施

出雲市教育委員会

出雲医師会学校医会

鳥取県教育委員会事務局体育保健課長

国立感染症研究所感染症情報センター

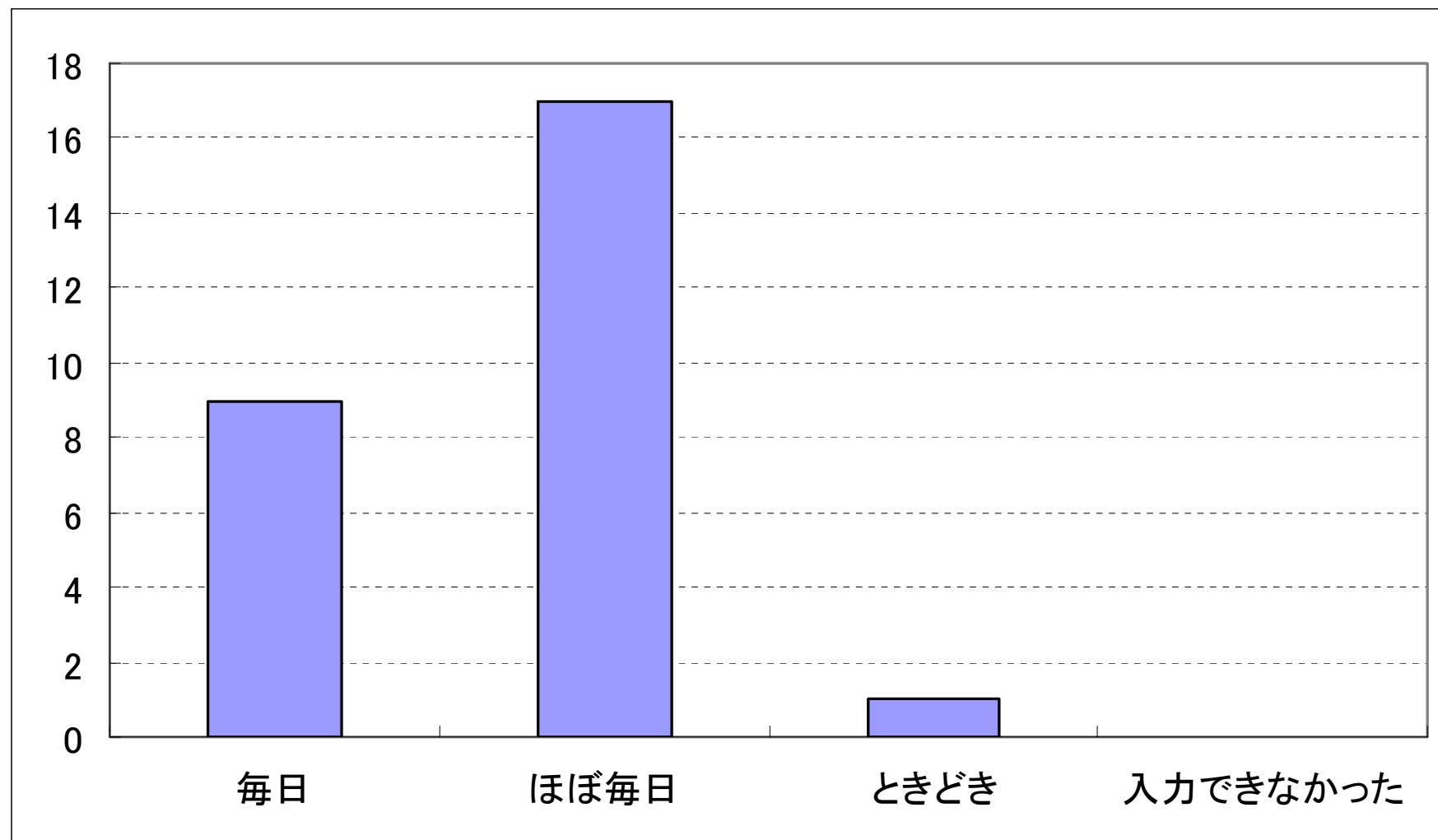
■ 回答(設定と入力)小学校20校中学校7校
出雲市20校、智頭町7校

	はい	いいえ
最初の設定は困難だったか？	1校	26校
学校医の設定をしましたか？	20校	7校
学校医との連携に役立ったか？	11校	4校
全県に広げたいですか？ (鳥取県のみ質問)	7校	0校
入力時間(最初のころ)	平均4.2分(最長10分～最小1分)	
入力時間(増え始めたころ)	平均5.3分(最長15分～最小1分)	

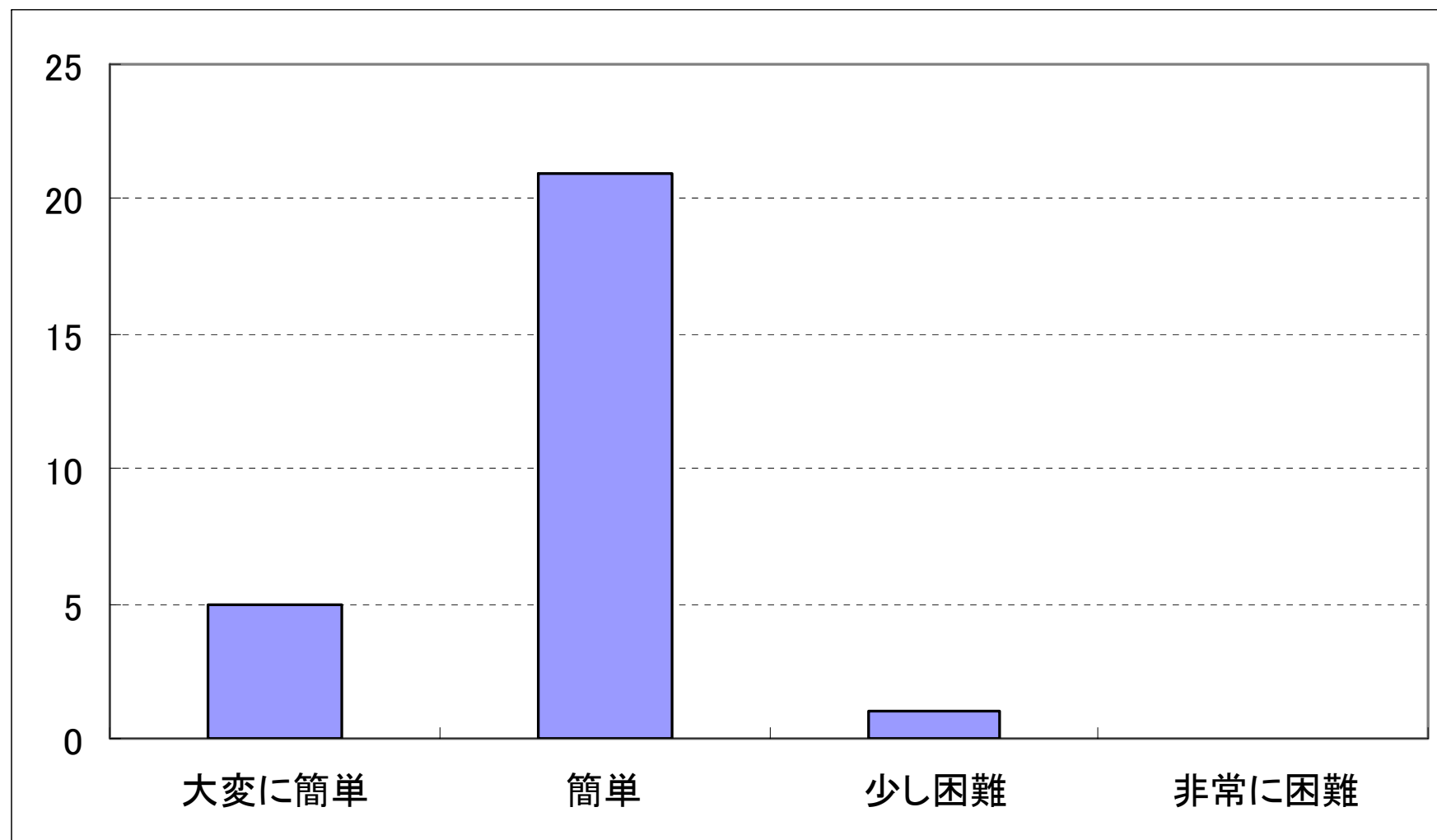
■ 回答(機能)

	はい	いいえ
学級閉鎖はこの期間にあったか？	9校	18校
【学級閉鎖の書類自動作成機能】を使用しましたか？	3校	
【グラフ自動作成機能】を使用しましたか？	12校	15校
【CSVデータダウンロード機能】を使用しましたか？	3校	24校

入力頻度



■ 入力のしやすさ



その他の事で役立った内容があれば具体的に教えてください。

- A: 職員へ流行状況を知らせる際の資料が簡単にできて良かった。
- B: 他地域のことがよくわかり良かった。
- C: 他地域のことがわかり良かった。
- D: 地域の様子が地図上で見ることができるのは良いと思う。
- E: 地域の様子が見られて良いです。
- F: 地域の状況が分かること
- G: 学校職員への資料提供に役立った。校区の情報がすぐに分かって良かった。
- J: どの校区でどのような症状が増えているのかがよくわかって良かった。毎日見ました。

その他の事で役立った内容があれば具体的に教えてください。

- 以前は、メールで他校の状況を回覧していたのですが、今年からは毎日他校の状況がわかり先生方にも情報提供がしやすくなりました。特に中学校で、インフルエンザが流行したとき初めて色が変化したのでよくわかりました。
- 教育委員会に感染症の流行状況を確認したり、他の学校へ状況を聞いたりしなくても、**地域の状況が確認できた。智頭町内での流行を見ながら増えてきたら自校の職員に伝えることができた。**
- **町内小学校の様子がすぐにわかってよかった。**
- **智頭町内の他の小学校の様子がわかった。**
- **地域でのインフルエンザの広がりが分かって予防対策が早めにできて良かったです。**
- **地域のインフルエンザなどの欠席状況がよく分かりました。**

■ 使い方が分からなかったところ
があれば具体的に教えてください。

H: 学級閉鎖時の報告の方法、インフルエンザ発症状況の作成のしかたが分からない。

M: 今回閉鎖もなくいろんな機能を使っていないので何も書けませんが入力などスムーズ。

O: 便利な使い方について、年度初めに講演会を希望します。

入力や使い方のことで改善点があれば教えてください。
■ い。またこのような機能があれば便利ということもあわせて教えてください。

A: グラフの縦軸目盛りが大きすぎて、欠席者数の変化が分かりにくい。

グラフ内に実数があると良い。

欠席者数入力画面のクラス表が大きすぎて下方のクラスになると症状が見えなくなる。

スクロールしなくても見えるよう表を小さくしてほしい。

地域の状況は、在籍及び患者数で表したほうが分かりやすい。

地図に校區名を入れてほしい。

地域の状況、詳細の一覧表が長すぎてスクロールしないと見えない。

インフルエンザの場合、発症している型や主な症状を見れば予防的指導や早期発見、早期治療、蔓延防止に役立つのではないかと。

調査対象となっている児童生徒数、学校数が分かると良い。

実数はあくのみで終わらず、予防対策の指導に生かせる資料へアクセスできるようにすると良い。

B: 欠席入力画面を最初から一括にしてもらいたい。

地域の状況で校區ごとだけでなく各行の状況が見られると助かります。

入力や使い方のことで改善点があれば教えてください。またこのような機能があれば便利ということもあわせて教えてください。

- C: **グラフの目盛り**が学校で変更されると良い(見やすいレイアウトに直すために)
- E: 地域の区分のところに一中、二中といれてもらうと良くわかる。
- G: 地域の状況を見るのに中学区の表示があればより把握しやすくなると思う。
出席停止の報告文書の入力が市教委の報告文書形式と違うので使いにくい。
- J: 「地域の様子」のところで地図と校区が分からなかったので地図内に「～中校区」などの記載があると助かる。
アラートで色が変わるとどの校区かわかり良い。
- P: 欠席をクラス別にしたら～クラス別の～左のところの合計をパソコンが自動的にして欲しい。
- R: 今のところ入力の仕方も簡単で地域の状況も分るし改善点は見当たらない。

このような「欠席者迅速把握システム」について ご意見・ご要望があればお願いいたします。

A: 学校医の先生によって活用に対する考え方の違いがあり苦慮している。

B: ほかの人に入力してもらおうことになると思うので1ペーパでの使用のしかたのマニュアルがあると良い。

I: 地域の様子がよくわかって良い。

J: 最も身近でどのような症状が増えているかリアルタイムでわかり良かった。

K: 「地域の様子が分かる」と書きましたが、表示が「一週間前と比較して」のため2週続けて増加の時はどうなるのですか？

M: 地域(校区、市内)の感染症流行状況が把握できてとても助かりました。

P: 超多忙な時はいくら3~4分の入力でも入力することが(一週間ずっと)できないことがありました。

R: 今後重大な感染症が発生する場合も想定されます、今のところ入力し地域の状況を見るくらいですが、もしそのような状況があればいち早くシステムを使って予防に努めます。

S: まだ有効活用できていません。

T: 全ての学校の入力がおわる時間が遅く(現状では1~2日おくれの情報となっている)地域の情報が欲しい時に得られない。せめて一月二月インフルエンザが流行

入力や使い方のことで改善点があれば教えてください。またこのような機能があれば便利ということもあわせて教えてください。

- 欠席者がほとんどないので、今のところは簡単と感じていますが、多くなったら困難とを感じるかも。特に回線速度が遅いので。
- 入力自体は困難でないが、インフルエンザの時期は欠席者か遅刻者かはっきりしない場合が多く、情報収集に手間取った。お昼過ぎまでかかったこともしばしばあった。
- 遅刻の予定だが、体調によっては欠席すると連絡があった場合の入力の仕方に困った。

現状（9月1日現在）

- 鳥取県・岐阜県・島根県・香川県・新潟県
（3300校、全学校の約7%）で稼働
- 現在5500校で実施に向けて調整中（累計で全学校の約19%）
- また複数の都道府県で一部導入や検討中

デモ版

- <https://school.953862.net/demo/demo/>
- ID:yamada
- PW:yamada
- 市町村教育委員会用(URLは共通)
 - ID:16001
 - PW:test
- 保健所用(URLは共通)
 - ID:17002
 - PW:1234